

社会福祉法人ぶどうの木
2025年度事業報告書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

I 概況

2025年度、読書バリアフリー法の第二期基本計画がスタートしました。第二期基本計画では第一期基本計画にはなかった「基本施策に関する指標」を設けたことが大きな特徴です。「第9条関係 公立図書館等におけるアクセシブルな書籍等の冊数」「第11条関係 出版社から公立図書館及び学校図書館、点字図書館に提供されたタイトル数」など、14の指標が設定されました。これらを意識しながら業務を進めた1年間でした。また、点字図書館・公共図書館・支援学校図書館等が希望する図書のテキストデータやPDFデータ等を、出版社が提供する実証調査が始まり、試行錯誤のなか、参加館の資料製作の合理化が実現しました。出版社側も参加する会議では、お互いの状況を理解し、情報共有もできました。

現地開催・オンライン・動画配信等さまざまな形式の大会・研修会に参加し、担当業務の技術やサービスが全国の基準に合っているか確認しながら、利用者によりよいサービスができるよう努めました。

2025年度は、想定外の業務も多々ありました。Windows 11に対応するためパソコンの入れ替えをしました。また、日本カトリック会館のリニューアル工事に伴い、今までカトリック中央協議会の電話を使用させていただいていましたが、ロゴスが単独で設置するなど、整備をしました。2025年度は任期満了にともなう7月の参議院選挙に加え、2026年2月には衆議院選挙が急にあったことから、「選挙のお知らせ」点字版製作を職員全員で対応し、無事期限内に完了することができました。また、法律の大幅な改正もあり、「育児休業・介護休業規程」も改正し、職員の働きやすい環境を整えました。

このような状況のなかで2025年度の事業を振り返り、利用者への情報提供に取り組んだ1年間で、ここに報告します。

II 重点施策

1. サピエ図書館へのテキストデイジーコンテンツアップの充実

テキストデータは、文字コードだけで構成されたデータで、視覚障害者等が音声読み上げソフトを用いてパソコン等で読み上げることができる大切な情報源です。テキストデイジーとは、テキストデータを音声デイジー図書と同様に、デイジー形式で編集したものです。

2024年度、サピエ図書館にテキストデイジーのコンテンツをアップするための技術審査に合格しました。2025年度はボランティアの協力のもと、目標の5タイトルが完成し、サピエ図書館にコンテンツをアップしました。完成したコンテンツは当館の利用者をはじめ全国のサピエ図書館の利用者や施設を通して希望者へ提供できました。当館の利用者からテキストデイジーのリクエストもあり、今後も定着して提供できるようにします。この5タイトルの図書も含め、過去にロゴスの製作したテキストデイジーのダウンロード延べ利用者数は、128人でした。

2. 雑誌の提供を開始

全国で製作されている雑誌は、点字が約120タイトル、録音が約350タイトルあります。即時性の高い話題や最新の情報が多く扱われる雑誌は重要と考え、提供を開始しました。当館の方針に合った宗教・哲学の分野に加え、医学、科学、文学等のなかからサピエ図書館にコンテンツのあがる点字雑誌10タイトル、デージー雑誌16タイトルを選び、新刊案内の「ロゴスのほん箱」でご紹介しました。2024年度から始まったサピエ図書館の新機能である完成通知を利用して最新号の管理を行い、コンテンツをダウンロードして点字印刷、またはCDにコピーして、速やかに利用者へお届けできました。月刊、隔月刊、季刊等さまざまですが、1年間で点字雑誌は延べ利用者数101人、貸出総巻数91巻、デージー雑誌は延べ利用者237人、貸出総枚数224枚を提供しました。

今後もし楽しんでいただけるよう扱う雑誌の見直しを定期的に行いながら雑誌提供事業を継続していきます。

3. 「カトリック視覚障害情報提供施設連絡会 点字・音訳図書情報」

テープ版のデジタル化

1996年に発足した「カトリック視覚障害情報提供施設連絡会」は、カトリック関係の施設やボランティアグループ、点字出版等が加盟していた連絡会です。当時、網羅的にまとめられたこの図書情報は、利用者にとって貴重なものでしたが、サピエ図書館がその役割を担うようになったため、2020年12月に活動を終了しました。

編集・発行はロゴスで行っていましたが、この図書情報も貴重な財産です。事務局だったロゴスが保管していたテープ版は、そのままではいずれ劣化してしまうため、ボランティアの協力を得て無事デジタル化することができました。カトリック点字図書館時代からの連絡会の歴史を残すことができ、その「文化」を今後も大切に保管していきます。

4. 日本カトリック会館リニューアルにともなう対応

ロゴス点字図書館は、日本カトリック会館のなかにあります。カトリック中央協議会は老朽化した配管等の工事とともに組織改変を行い、部屋のレイアウトや配置を変更する予定です。それにともない当館が使用している録音室も移設することになりました。

2025年度は7階にあった録音室を1階に移設することになり、他施設の録音室の視察や録音室に関する情報収集を行い、ボランティアや職員が録音資料を製作できる環境となるよう、業者やカトリック中央協議会と打ち合わせを重ねました。また並行して助成金等の申請をするなど、移設に関わる予算の工面もしました。そして11月、無事に移設が完了し録音室は問題なく使用できています。その部屋には、対面朗読室も設置され、会議等ができるスペースもあります。またインターネットの環境も必要と判断し、その工事を行いました。

録音室は、資料製作だけではなく、オンラインの会議にも使用できるようになりました。

リニューアル工事が行われている間は、会館内の部屋利用などに制限が生じます。録音室エリアを有効活用し、利用者、ボランティアへ支障のないよう努めます。

Ⅲ 事業報告

1. 図書館サービス

2025年度の貸出実績は、点字図書が217タイトル（435巻）、CD図書が2,181タイトル（2,215枚）、テープ図書が40タイトル（257巻）でした。

2024年度、点字図書は246タイトル（498巻）、CD図書は2,299タイトル（2,333枚）、テープ図書45タイトル（248巻）でした。どの媒体も昨年度に比べ、減少しております。サピエ図書館に登録している当館所蔵図書の年間ダウンロード数は、点字データが延べ利用者584人に対して210タイトル（666巻）、デージーデータが延べ利用者8,650人に対して1,614タイトル（12,953時間10分）でした。相互貸借では、オンラインリクエストの受信が512回でした。ダウンロード、また郵送によって、全国の方に利用されました。

利用者の希望図書に対して「サピエ図書館」、国立国会図書館の「みなサーチ」を駆使しながら検索、レファレンスに応じ、図書等を貸し出しました。リクエストは、ロゴスの方針に合った図書を製作しました。個人的にご自分の手元におきたいという希望のプライベートサービスにおいても点訳、音訳または点字打ち出しやデージーのコピー、各種データ提供をしました。

2. 図書製作

点字図書は、26タイトル（89巻）、デージー図書は25タイトル（25枚）でした。点字・録音とも目標の25タイトルはクリアできました。今後も利用者により多くの図書を提供できるよう努めます。

利用者からの製作リクエストは、当館の蔵書方針に合っているもので、サピエ図書館に製作のない図書を、蔵書として製作しました。方針に合わない図書は、プライベート製作や、他の図書館と連携をとり、利用者のご希望に応えました。

プライベートサービスは、利用者の個人的なご希望の資料に応え、点訳は13件、音訳は4件を速やかに製作しました。合わせて点字の打ち出し、デージーのコピー、またはデータを提供しました。

3. ボランティア養成

点訳ボランティアに対して、オンラインによる点訳校正勉強会を毎月開催しました。この勉強会で、点訳をされていて悩んだ疑問や質問を、同じ点訳ボランティアの仲間や職員に話し、

アドバイスをもらい解決できる場となりました。仲間と話すことでモチベーションがあがり、活動の励みにもなりました。

音訳ボランティアに対して、例年どおりオンライン、ハイブリッド、現地開催などの参加方法を持ち、音訳勉強会を11回、音訳校正勉強会を10回開催しました。音訳ボランティアの勉強会は、外部講師による読みのスキルアップの勉強会を5回行い、同じ資料を参加者全員でどう読むか考え、音声訳の技術の向上に取り組みました。また、製作途中のものについての悩みを話し合い、共有し、ボランティアや職員と一緒に考え、解決することで、活動が前向きになるような勉強会となりました。

2025年度も、点訳・音訳合同勉強会を開催しました。長年にわたり、点字図書館で点字の校正に携わっている視覚障害の方から、ご自身の歩んでこられた経験とともに、校正についての話を聞くことができ、点訳や音訳に役立つ勉強会となりました。

テキストデータ化・テキストデイジーのボランティアに対して、サピエ図書館のテキストデイジーコンテンツアップが実現しました。引き続き製作に力を入れ、密に連絡し合いながら、職員も滞りなく製作が進むよう調整していきます。

4. 地域貢献（点字教室、ICTサポート）

見えない・見えにくい方のための点字教室を月2回、直接来館していただける方を対象に1人1コマ60分の単位で実施しました。自身も中途失明当事者である講師が、個々の希望や、その方のレベルに合わせマンツーマンで対応しました。また、講師も当事者であることから困りごとや日常生活の相談に乗るなど、受講者にとっては点字だけではない頼りとなる教室になっています。

ICTサポートでは、2025年度は試行として点字教室で来館されている方に、スマートフォンの操作を中心にマンツーマンでサポートをしました。個々の要望に応じ、その人が困っていることを丁寧に聞き取る方法で、スマートフォン操作の習得ができるとともに、担当職員にとっても勉強になりました。また、江東区障害者福祉センターでの視覚障害者向けスマホ教室の見学、東京都デジタル技術支援関係機関連絡会への出席など、他施設のサポート状況についても参考にし、今後の体制について検討しました。

5. 行事

2025年度は、昨年度に引き続き「ロゴスの文化教室」を11月1日（土）に日本カトリック会館のマレラホールで開催しました。昨年度初めて現地会場とオンラインのハイブリッド形式で開催したところ、遠方の方にもご参加いただき好評だったため、今年度もハイブリッド形式にしました。講演は東京教区司祭の晴佐久昌英神父にお願いし、「世界を救う福音的コミュニティ」というテーマでご講演いただきました。講演は多くの利用者にも楽しんでいただけるよう、録音をもとにデイジー編集を行い、デイジー図書の所蔵としました。

行事については今後も引き続き検討していきます。

6. 定期刊行物・出版

支援者向けニュースレター「通信あけのほし」（年4回）、利用者向け新刊図書案内「ロゴスのほん箱」（隔月）は滞りなく発行できました。また、「ロゴスのほん箱」でご紹介した蔵書を1年分まとめた「ロゴス点字図書館点字図書目録」「ロゴス点字図書館録音図書目録」を発行しました。点字版、デイジー版は、隔月発行の「ロゴスのほん箱」とともに、目録もサピエ図書館へコンテンツアップし、全国の利用者へ提供しました。

有料のものについては、カトリック教会のミサで用いる「聖書と典礼」の点字版を発行しました。2024年度から発行している「聖書と典礼」デイジー版は、少しずつですが申込者が増えています。

点字出版については、最新版の「点字技能検定試験の対策」を中心に出版し、大阪高松大司教区発行の「大阪高松教区報」やその他の受託製作をしました。また、過去の点字出版物の見直しを行い、蔵書への移行作業を進めました。

7. 地域への普及啓発の促進

ロゴス点字図書館は東京都江東区にあり、江東区のイベントにも積極的に参加しました。江東区民まつりでは点字体験や見えにくさ体験を実施しました。江東区ボランティアまつりでは、ロゴスの事業を知っていただくよい機会となりました。

8. 法人業務・会議体

2025年度は役員に加え評議員改選の年であったため、評議員選任解任委員会を開催しました。理事会より推薦のあった新評議員候補者9名が審議され、全て承認されました。また新役員候補については定時評議員会で審議され、全て承認された後、新役員による理事会で、理事長並びに業務執行理事が選出されました。今年度は理事会を4回、評議員会を1回開催しました。理事会での主な議題は、2024年度事業報告、2025年度補正予算、2026年度事業計画並びに予算等でした。

IV 統計データ

1. 貸出数

①資料の貸出

	点字図書		テープ図書		CD図書	
	タイトル数	冊数	タイトル数	巻数	タイトル数	枚数
総貸出数	217	435	40	257	2,181	2,215
個人への貸出	68	189	1	5	363	364
他館への貸出	25	71	36	246	473	500
他館より借受貸出	124	175	3	6	1,345	1,351

②分類別貸出数

	点字図書		テープ図書		CD図書	
	タイトル数	冊数	タイトル数	巻数	タイトル数	枚数
0 総 記	2	2	1	6	28	28
1 哲 学	67	185	5	20	422	444
2 歴 史	13	26	0	0	107	107
3 社会科学	30	53	0	0	150	150
4 自然科学	14	35	0	0	53	65
5 技 術	3	3	0	0	7	7
6 産 業	4	4	1	4	14	14
7 芸 術	18	19	2	11	177	177
8 言 語	7	8	1	1	3	3
9 文 学	42	75	29	211	1,138	1,138
J 児童図書	17	25	1	4	82	82
合 計	217	435	40	257	2,181	2,215

参考 過去との貸出比較

2025 年度

	点字図書		テープ図書		C D 図書	
	タイトル数	冊数	タイトル数	巻数	タイトル数	枚数
総 貸 出 数	217	435	40	257	2, 181	2, 215
個人への貸出	68	189	1	5	363	364
他館への貸出	25	71	36	246	473	500
他館より借受貸出	124	175	3	6	1, 345	1, 351

2024 年度

	点字図書		テープ図書		C D 図書	
	タイトル数	冊数	タイトル数	巻数	タイトル数	枚数
総 貸 出 数	246	498	45	248	2, 299	2, 333
個人への貸出	47	171	5	29	437	439
他館への貸出	59	122	36	215	516	548
他館より借受貸出	140	205	4	4	1, 346	1, 346

2023 年度

	点字図書		テープ図書		C D 図書	
	タイトル数	冊数	タイトル数	巻数	タイトル数	枚数
総 貸 出 数	225	511	50	350	2, 208	2, 279
個人への貸出	77	219	5	36	394	412
他館への貸出	21	59	41	310	638	691
他館より借受貸出	127	233	4	4	1, 176	1, 176

③雑誌貸出数

点字雑誌 1 0 タイトル 貸出総巻数 9 1 巻 延べ利用者 1 0 1 人

デージー雑誌 1 6 タイトル 貸出総枚数 2 2 4 枚 延べ利用者 2 3 7 人

2. サピエ利用状況（当館製作データ）

①点字データ ダウンロード数

2 1 0 タイトル 6 6 6 巻 延べ利用者 5 8 4 人

②デージーデータ ダウンロード数

1, 6 1 4 タイトル 1 2, 9 5 3 時間 1 0 分 延べ利用者 8, 6 5 0 人

③デジデータ 再生数

809タイトル 689時間38分 延べ利用者2,534人

3. 蔵書数

	点字図書		テープ図書		CD図書	
	タイトル数	冊数	タイトル数	巻数	タイトル数	枚数
総蔵書数	2,440	7,922	5,144	28,494	4,341	4,413
自館製作	1,816	5,796	4,697	26,160	2,933	2,943
他館製作	6	37	10	59	2	4
寄贈	372	1,310	431	2,180	1,399	1,437
購入	246	779	6	95	7	29

※今年度除籍数 点字図書 36タイトル 107巻

4. プライベートサービス

①点訳 13件 2,178ページ

②点字データ コピーサービス 28件 10,262ページ

③音訳 4件 38時間57分

④デジデータ コピーサービス 23件 90タイトル